

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 7月27日更新

事務事業名		道路占用・施行承認事務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	事業部	課長名	中村 公彦
	施策	24	計画的な道路の整備			所属課	建設課	担当者名	松山 美咲
	施策の柱	67	道路環境の整備			所属班	管理計画班	(内線)	2252
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10111	根拠法令	道路法		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	申請があったものを審査し許可書(承認書)を交付する道路法に基づき開始国が占用料の単価改正を行い、各々の単価が減額となり歳入減が見込まれる。
【業務の流れ】	相談、書類受付、許可書又は承認書の起案(交通規制を行う場合は警察へ協議後)、許可書の引渡し又は発送
【主な予算費目】	道路占用料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO)	29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
占用料の賦課、徴収を行いました。許可書(承認書)交付しました。	占用料の賦課、徴収事務許可書(承認書)交付	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア:許可書交付数	件	
→ イ:承認書交付数	件	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
申請者	→ ア:申請件数	件
	→ イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
申請者が工事等を行えるようになる	→ ア:許可・承認にもとづき施行を行った率	%
	→ イ:	
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
市道、里道、水路に個人で埋設物を埋設される際、適正な指導が求められる。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	26年度実績(決算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	28年度実績(決算)	29年度目標(当初予算)	30年度予定	31年度見込	32年度見込	
①活動指標	ア	件	515	360	300	261	300	330	330	330	
	イ	件	49	50	40	57	40	45	45	45	
②対象指標	ア	件	599	360	330	261	330	330	330	330	
	イ										
③成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	4	0	5	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	1,942	352	0	1,430	1,430	1,430	1,430	1,430
(B)人件費計	千円	7,736	1,306	0	0	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	7,736	1,306	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	道路占用・施行承認事務	所属部	事業部	所属課	建設課
-------	-------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/>達成しなかった ⇒【理由】
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 道路管理者として行う必要がある。 <input type="checkbox"/>目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/>向上余地がない ⇒【理由】 法、市の基準に基づき許可・承認する
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/>他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/>削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/>削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/>公平・公正である ⇒【理由】 市の条例に基づく負担。法に基づく許可・承認。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/>役割分担は適正である ⇒【理由】 法に基づき許可承認をしており、道路管理者として行うことは適正である

3 評価結果の総括 (CHECK)

何の問題もなくスムーズに処理できた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善 (有効性改善)
事業のやり方改善 (効率性改善) 事業のやり方改善 (公平性改善)
現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)

(2) 改革・改善による期待成果
(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策